

2020年3月26日

厚生労働大臣
加藤 勝信 様

NPO 法人 IBD ネットワーク
理事長 萩原 英司



緊 急 要 望 書

要望事項

本年の特定医療費(指定難病)受給者証の更新申請を省略し、有効期限を1年延長する。

要望理由

日頃より、難病を持つ患者のために御尽力いただきありがとうございます。

私たちは潰瘍性大腸炎とクローン病(IBD)の患者団体です。

新型コロナウイルスの感染拡大で通院を含む外出に不安を感じているIBD患者も多く、パンデミックの恐れもある状況の中いつまで続くのか分からない状況下におかれています。

私たちは次年度の更新申請のための検査などの予定もこれから入ってくることとなり、流行が収まらない中での各種手続きは感染のリスクが生じるとも考えられます。

私たちは、厚生労働省のいう「基礎疾患」の患者であり、加えて、免疫を抑える薬を飲む患者でもあります。我々が感染して、他の人にうつすことは全くの本意ではありません。

また保健所はCOVID-19対応に追われ、指定難病を専門に扱う病院も大変な状況です。

次年度(2020年度)の指定難病の更新申請を不要となれば、

- 1 私たち患者も検査通院や保健所申請で外出を抑えられて自他共に感染リスクを低下することができる
 - 2 保健所もコロナ対策に専心できる
 - 3 病院もコロナ対策に専心できる
- メリットがあります。

何卒、要望事項の実現をお願い致します。

以上